

文化国家の日本に、まだ結婚差別、就職差別があってよいものか。
差別を同和問題に限定せず、広く人権問題としてとらえました。

だれもが幸せに

——いま、同和問題を考える——

16ミリ版 22分
価格 120,000円
(C #6766)

ビデオ版30,000円



東映株式会社 教育映像営業部

〒104 東京都中央区京橋2-4-12 ☎03-272-5191

FAX.03-273-7949

製作意図

同和問題は、ある地域ある家に生まれたということだけで差別される基本的人権にかかわる重大な社会問題である。その解決は急務であり、国民すべてが正しく認識し、国民的課題として解消に努力しなければならない。この同和問題を正しく理解するために各地で研修会が開かれているが、同和問題を平易に解説した教材が少ない。そこで高校生にも使用でき、一般にも利用できる啓発用映像教材を作成した。

対象と用途

■高等学校 現代社会 日本史ほか

■社会教育 青年・成人

映画の内容

1. 同和地区の起源

今でも同和地区の人々に対する差別がある。中でも多いのが結婚差別と就職差別である。こうした同和問題について昭和59年、静岡県民三千人に行なった意識調査によると、同和地区の起源について「政治的につくられた」と正しく理解している人は16.9%と大変少ない。

2. 同和地区は政治的につくられた

江戸幕府は年々かさむ財政を維持するために年貢米を多く取りたため農民の生活は苦しく、不満が出来るようになった。そこで幕府は農工商より低い身分をつくつて農民の不満をおさえようとした。そして身分の低い人たちを条件の悪い所に住まわせ、人のいやがる仕事をさせ、厳しい労働を強いられる農民に意図的に優越感を持たせるようにした。

3. 政策的な人種による差別

同和地区は人種や民族の違う人が集まって出来たという説は、昔、朝鮮半島からの渡来人の子孫ではないかという考え方である。ところが渡来人たちの足跡を伝える地名が今でも大分残っているが、いずれも同和地区とは関係がない。これらの考え方方は明治以降、朝鮮や中国の人々を意図的に劣等視させ、同和地区の人々が朝鮮人の子孫であるという偏見が広められることから根づいた、事実と反する考え方なのである。

4. 差別解消への歩み

明治時代になって身分制度を廃止し、いわゆる解放令が出たが、身分差別はなくならなかった。大正時代になると国も部落改善費を予算化して融和運動を奨励し、差別されている人たちが自主的解放運動団体、全国水平社を結成したが、これらの運動は第二次世界大戦の激化によって中断してしまった。

戦後、「差別撤廃を盛り込んだ日本国憲法が制定され、同和問題を解決する運動が再開された。昭和35年には国が同和対策審議会を設置し、5年をかけて基本方策を審議、昭和40年に出了答申を受けて昭和44年「同和対策事業特別措置法」を制定、住居や道路など生活環境を中心に改善事業を展開した。この法律は昭和57年4月から「地域改善対策特別措置法」と名称を改められた。

これら事業によって同和地区の生活環境や教育水準が

大幅に向上したが、結婚などにまつわる心理的な差別問題は依然解消されていない。こうした問題を解消するには、思いやりや人権尊重の意識を高めて行くことが大切で、同和問題を町づくりの中に位置づけ、住民共通の課題として根強く学習して行く必要がある。

教材の視点

同和問題は江戸幕府の体制下でコンクリート化され、身分解放後も適切な処置を欠いたために現在にいたっていることから、歴史から学ぶことや認識における合理性をどう社会の中で適応するかといったことが問われている。そこでこの映像教材は以下の諸点に視点をあてて製作した。

1. 同和問題の歴史的背景は身近な事例から求めた。これらのことばどの地方にも存在したし、同和問題と関係のある職業も生活して行く上で必要な仕事であった。そこで、こうした事例はどの地方にもあったケースとしてとらえていただきたい。

江戸幕府は幕府の必要性から身分制度を設定したのであるが、その非合理性を現時点で批判することは困難であろう。しかし、歴史的事実や歴史観からの判断は当然必要になる。その批判がまた、現在及び未来を方向づけるからである。歴史的事実によって証明することが科学性をもつゆえんでもある。

2. 多くの県で行なわれている同和問題についての意識調査でも同じような結果が出ているように、静岡県でも人種起源説、職業起源説をとる人がかなりいる。正しく政治起源説をとる人は静岡県の場合16.9%であるから、約8割の人は正しく理解していないことになる。政治起源説がなぜ正しくて、その他はなぜ間違っているかを身近な事例を通して解説した。

3. 同和問題を広くとらえると、自分たちの周辺には差別につながるもののがいくつもあげられる。男女差別問題、人種差別問題、職業による差別問題……等々、これらはすべて人権にかかわる問題とつながってくる。社会人として社会の中に差別を存在させないようにすることは、とりもなおさず、自分や家族の幸せを守ることにつながる。そうした観点から巻末にその問題を取り上げた。

4. 私どもの生活には感情をやさぶられることを通して深い理解に達することがよくある。差別された側の人たちの言には心を打つものが多い。人はなぜそのことを我が身のように理解してあげられないのか、人はなぜ自分だけを大切にするのかを聞くことによって、人としてのあり方を問い合わせる。結婚問題、満州開拓団という被差別事例を2例あげることによって、この問題追求の手がかりとしたい。

企画……静岡県・静岡県教育委員会

製作……東映株式会社教育映画部

プロデューサー……山上 晃 撮影……原田 英昭

脚本} ……大西 竹二郎 照明……小柳 剛

監督} ……大西 竹二郎 照明……小柳 剛

●お買い上げは……

| | | | |
|--------|-------------------|------|----------------|
| 関東営業所 | 東京都中央区京橋2-4-12 | 〒104 | ☎ 03-272-5191 |
| 新潟出張所 | 新潟市東堀前通り六番町 | 〒951 | ☎ 0252-22-3091 |
| 関西営業所 | 大阪市北区曾根崎新地1-13-22 | 〒530 | ☎ 06-345-9026 |
| 広島出張所 | 広島市中区八丁堀16-10 | 〒730 | ☎ 082-221-0505 |
| 高松出張所 | 高松市丸ノ内11-14 | 〒760 | ☎ 0878-51-3766 |
| 中部営業所 | 名古屋市中区錦3-24-3 | 〒460 | ☎ 052-971-0923 |
| 九州営業所 | 福岡市博多区博多駅中央街5-12 | 〒812 | ☎ 092-473-8541 |
| 東北営業所 | 仙台市一番町4-2-10 | 〒980 | ☎ 0222-22-7613 |
| 北海道営業所 | 札幌市中央区南一条西7-4 | 〒060 | ☎ 011-231-1439 |